

第43期 年次報告書

2023年9月21日から2024年9月20日まで



生活のよりどころ

PLANT

株式会社 **PLANT**

証券コード：7646

▶ 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、従来株主の皆様へお届けしておりました年次報告書について、地球環境等に配慮したペーパーレス化の取り組みとして、昨年の第42期年次報告書より書面での郵送を廃止させていただきます。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

小売業界におきましては、価値あるものをお得に買うための選別消費が進みました。外出や人が集まる機会が増えたことによって、高付加価値商品への積極的な支出が見られた反面、生活必需品は節約志向が高まるなど、消費行動の二極化傾向はさらに進んでおります。

このような状況のもと、当社は、収益力の強化を最重要課題とし、進行中の中期経営計画（2026年9月期まで）における下記施策に積極的に取り組んでおります。

a. 価値の発信（PB商品開発や販宣の連携の強化）

当社にしかない価値あるPB商品を開発し、目的来店性・粗利率アップを図るため、5月21日にはPB開発本部を設置し、アパレルを中心に商品開発の強化を行っております。また、商品の良さをお客様に伝えきれていなかった課題から、商品開発の強化に加えて販売や宣伝との連携「販宣の連携」による価値の発信を強化する取り組みを進めております。

b. R-9（R=Revolution 業務改革による人件費9億円削減）

人口減による人手不足・労働単価上昇への対応として機械化等を推進し業務の合理化を図ります。当事業年度には当社全23店舗でセルフレジ導入を完了するなど、セルフレジ利用客数の増加によるレジに関わる人件費の削減を図っております。また精肉部門では、チャンスロス・廃棄ロスの削減及び店舗での作業時間の短縮を図るため、プロセスセンターの2025年9月期の稼働開始に向けた準備を進めてまいりました。なお、プロセスセンターは2024年10月に稼働しております。

以上の結果、当事業年度末における財政状態及び経営成績は、売上高は98,585百万円（前事業年度比1.1%増）となりました。利益におきましては、営業利益は2,128百万円（前事業年度比35.6%増）、経常利益は2,249百万円（前事業年度比23.2%増）、当期純利益は、建物等の固定資産の一部について「固定資産の減損にかかる会計基準」に基づき、特別損失として減損損失1,575百万円を計上したため、365百万円（前事業年度比99.5%増）となりました。

当社を取り巻く環境は引き続き厳しいものと予想されますが、全従業員スピード感をもって、引き続き上記の施策に取り組んでまいります。株主の皆様には今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2024年12月



代表取締役社長

三ツ田佳史

決算ハイライト

売上高 (百万円)



営業利益 (百万円)



経常利益 (百万円)



当期純利益 (百万円)



総資産・純資産 (百万円)



1株当たり当期純利益 (円)



サステナビリティ経営

カスタマーハラスメント行動方針の策定について

「従業員の働きやすい職場環境を絶えず整備する」という当社の行動規範では、従業員が困惑したり、不快な思いをさせないため、お客様からの不適切な言動や行為を防がなければなりません。職場環境の改善は、お客様に対しての継続的な商品提供・サービス品質の維持向上にもつながると考えます。

当社は、カスタマーハラスメントからの従業員の保護により、今後もお客様からの期待にお応えし、より良い商品・サービスを提供するため、カスタマーハラスメント行動方針を策定しました。

《カスタマーハラスメント行動方針》

○カスタマーハラスメントの定義

お客様または第三者（取引先などを含む）からの

- (1) 優越的な立場を利用した言動や行為であって、
 - (2) 不法行為、およびこれらにつながりかねない行為（不当行為）、または義務のないことや社会通念上相当な範囲を超える対応を要求する行為（不当要求）により、
 - (3) 従業員の就業環境が害されること
- 以上を満たす行為をカスタマーハラスメントと判断します。

○カスタマーハラスメントの対象となる行為

- ・個人に対する暴力、暴言、威圧的な言動、土下座の要求
- ・個人の人格を否定する発言、個人を侮辱する発言
- ・過剰または不合理な要求、合理的理由のない謝罪要求
- ・弊社従業員に対する解雇等の社内処罰の要求
- ・社会通念上過剰な要求
- ・過剰な時間的、場所的拘束
- ・過剰な繰り返し行為（電話、メール等）

・従業員に対してのプライバシー侵害行為

- ・性的な言動、身体的な接触、行動
- ・SNSやインターネット上での誹謗中傷
- ・脅迫行為

等
上記の定義および行為例は、厚生労働省発行の「カスタマーハラスメント対策企業マニュアル」に基づき策定しています。行為例は例示であり、カスタマーハラスメントはこれらに限定されません。

○カスタマーハラスメントへの対応

当社は、私たち自身がカスタマーハラスメントの被害者にならないよう、以下の対応を行います。

- (1) 従業員に対し、カスタマーハラスメントに関する知識及び対処方法の研修
- (2) カスタマーハラスメントの相談体制
- (3) 警察や弁護士など、より専門的な知識を有する外部機関との連携

災害対応

- ・能登地震では翌日から石川県の2店舗（津幡店・川北店）営業再開、義援金を募り寄付
- ・23自治体と災害支援協定
- ・岡山県鏡野町（鏡野店がある自治体）ではオリジナルの防災バッグ（防災用非常時持出袋）を供給

令和6年 能登半島地震
義援金のお礼とご報告

令和6年1月1日に石川県能登地方を震源とする地震により、犠牲となられた方々に思いを込めてお祝いや弔意を申し上げます。被災された皆様にご心痛をお察し申し上げます。

株式会社PLANTでは、被災された方々を支援するため、PLANT全店舗にて義援金の募集を実施してまいりました。この結果、3月31日（日）までに総額2,990,624円の義援金が集まりましたことをご報告いたします。

お寄せいただいた義援金は、4月26日（木）に日本赤十字社に寄付させていただきます。

このたびの義援金募集活動にご協力いただきました皆さまの方々に心からお礼申し上げます。

1. 寄付期間： 令和6年1月28日（月）～3月31日（日）
2. 集 団： PLANT全店舗（1日14店舗 24店舗）
3. 総額金額： 2,990,624円



「身だしなみ自分化宣言！」

多様な従業員の個性や価値観を尊重した身だしなみ基準の見直し



株式会社PLANTの人的資本・多様性に関する取組方針として従業員が安心して働け、従業員の自律的な成長を促し支援できる環境づくりを目指しております。

多様性を組織の力へ繋げていくため、様々な経験を持つ多様なキャリア人材の採用を積極的に行い、それぞれの特性や能力を最大限に活かせる職場環境の整備に取り組んで参りました。

その一環として従業員が自分らしく自律的且つ意欲的に活躍できる環境を整備するため、「自分らしく働いていこう」という意味を含めて、この度「身だしなみ自分化宣言！」と題して身だしなみ基準を大幅に見直します。

多様な従業員の個性や価値観を尊重して自分らしい能力を最大限に発揮できるよう支援することで、PLANTの価値創造に繋げていく環境づくりを目指していきます。

トピックス

～「食べる笑顔になる」PLANT自慢の唐揚げ～

《からあげグランプリ》で5年連続金賞以上を受賞した歴代の＜唐揚げ食べくらベットの販売＞について

当社は、PLANT全23店舗にて「からあげグランプリ」で5年連続金賞以上を受賞した歴代の唐揚げが食べくらべられる三種盛りセットの販売を実施いたしました。

～くらべて美味しい金の三種盛り～

PLANT自慢の唐揚げを食べくらべて楽しめる三種盛り。それぞれに個性がきわだつ奥深い味わいで、食べはじめるとお箸が止まらない美味しさです。さっぱり塩味、コクの黒にんにく、さわやかな生姜、それぞれの唐揚げを楽しむことができる企画です。

～からあげグランプリとは～

一般社団法人 日本唐揚協会が2010年より毎年開催している、本当にうまい唐揚げ店を決める人気企画が「からあげグランプリ」です。2024年も開催され、中日本スーパー総菜部門の中で当社の歴代の唐揚げは美味しさの証である「金賞」以上を5年連続で受賞し、その「美味しさ」を高く評価いただいております。

当社は、今後もお客様にご満足いただけるような商品開発に努めてまいります。



「北陸新幹線福井・敦賀延伸開業記念」

PLANT限定！『ペヤング』ヨーロッパ軒総本店監修＜福井名物ソースカツ丼風やきそば＞

『ペヤング』ヨーロッパ軒総本店監修＜福井名物ソースカツ丼風やきそば＞は福井を代表するソルフード『ソースカツ丼』発祥の老舗洋食店【ヨーロッパ軒】（総本店 福井県福井市 社長 高島範行）が監修した企画商品第1号となります。ヨーロッパ軒で代々受け継がれる甘みと酸味を秘伝の黄金比と香辛料でバランスよく仕上げたドイツ仕込みのウスターソースをまるか食品株式会社（本社 群馬県伊勢崎市、代表取締役社長 丸橋嘉一）が再現し、全国の13府県のPLANT23店舗並びにオンラインサイトをはじめ、東京・銀座にある福井県のアンテナショップ「ふくい食の国291」、福井県内の温泉宿、パーキングエリアなどでも販売しております。

【商品特徴】

本商品は、ヨーロッパ軒総本店監修のもと、秘伝の特製ソースを再現するため、試作を重ねた商品です。後入れかやくとしてサクサクとしたソースカツを採用。後乗せの「カツ」と一緒に自慢のソースを絡めれば、本場のソースカツ丼風の焼きそばが味わえます。（通常のペヤングソースやきそばに入っているキャベツはあえて加えておりません。）

商品のパッケージデザインはヨーロッパ軒特製カツ丼ソースのボトルをイメージして制作されました。



人気の『JJ BURGER』キッチンカー始動

当社は、本格ハンバーガーショップ『JJ BURGER』のキッチンカーを始動いたしました。

人気の『JJ BURGER』に待望のキッチンカーが始動することで当社の『JJ BURGER』の出店外のエリアでも販売が可能となります。

～『JJ BURGER』のこだわりについて～

＜パテ＞は

厳選した国産牛肉を使用。少し粗い挽肉の食感を生かし、塩と胡椒のシンプルな味付けで、牛肉の旨味を最大限感じられる濃厚なパテに仕上げました。

＜パンズ＞は

国産小麦100%にこだわり、自社ベーカリーにてひとつひとつ手づくりで製造。オーダー後にトーストすることで、外はサクサク、中はもちりした味わいに。

＜JJソース＞は

マヨネーズと3種類のスパイスをベースに様々な調味料を配合し、店内で手づくりしています。まろやかな酸味と甘さが野菜とビーフを美味しくまとめます。

～『JJ BURGER』キッチンカーの今後について～

『JJ BURGER』の美味しさを未開拓のエリアへお届けすることを目的に様々なイベント会場やフェス、各企業様や行政を通じて幅広く『JJキッチンカー』を全国各地へお届けします。

またSNS等で情報を発信し、認知向上にも努めてまいります。



● 会社の概要

2024年9月20日現在

社名	株式会社PLANT (PLANT Co., Ltd.)
設立	1982年1月21日
資本金	1,425百万円
決算期	9月20日
本社所在地	福井県坂井市坂井町下新庄15号8番地の1

● 店舗一覧

2024年12月19日現在

名称	所在地
スーパーセンター PLANT-2 坂井店	福井県坂井市
スーパーセンター PLANT-3 津幡店	石川県河北郡津幡町
スーパーセンター PLANT-3 川北店	石川県能美郡川北町
スーパーセンター PLANT-2 上中店	福井県三方上中郡若狭町
スーパーセンター PLANT-3 滑川店	富山県滑川市
スーパーセンター PLANT-4 聖籠店	新潟県北蒲原郡聖籠町
スーパーセンター PLANT-5 見附店	新潟県見附市
スーパーセンター PLANT-5 境港店	鳥取県境港市
スーパーセンター PLANT-6 瑞穂店	岐阜県瑞穂市
スーパーセンター PLANT-5 横越店	新潟県新潟市江南区
スーパーセンター PLANT-5 大玉店	福島県安達郡大玉村
スーパーセンター PLANT-3 清水店	福井県福井市
スーパーセンター PLANT-3 福知山店	京都府福知山市
スーパーセンター PLANT-5 鏡野店	岡山県苫田郡鏡野町
スーパーセンター PLANT-5 刈羽店	新潟県刈羽郡刈羽村
スーパーセンター PLANT 志摩店	三重県志摩市
スーパーセンター PLANT 淡路店	兵庫県淡路市
スーパーセンター PLANT 斐川店	島根県出雲市
スーパーセンター PLANT 伊賀店	三重県伊賀市
スーパーセンター PLANT 高島店	滋賀県高島市
スーパーセンター PLANT 木津川店	京都府木津川市
スーパーセンター PLANT 出雲店	島根県出雲市
スーパーセンター PLANT 黒部店	富山県黒部市

● 役員

2024年12月19日現在

代表取締役社長	三ッ田 佳史
代表取締役副社長	三ッ田 泰二
専務取締役	山田 准司
専務取締役	熊谷 健太
社外取締役	市橋 信孝
社外取締役	大森 望央
常勤監査役	川上 隆哉
社外監査役	西川 承
社外監査役	高島 悠輝

● 株式の状況

2024年9月20日現在

発行可能株式総数 23,120,000株
発行済株式総数 7,729,720株

(注) 2023年10月31日付で実施した自己株式の消却により、発行済株式総数は前期末と比べて360,280株減少しております。

株主数 9,970名

大株主（上位10名）

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
有限会社ワイ・ティ・エー	2,024	29.3
三ッ田 勝規	330	4.8
PLANT従業員持株会	300	4.4
三ッ田 美代子	230	3.3
伊藤 昭	205	3.0
三ッ田 佳史	200	2.9
三ッ田 泰二	200	2.9
浅野 守太郎	146	2.1
畠 明代	144	2.1
河合 寛政	134	1.9

(注) 持株比率は自己株式（825,752株）を控除して計算しております。

● 株主メモ

事業年度 毎年9月21日から翌年9月20日まで

定時株主総会 毎年12月開催

基準日 定時株主総会・期末配当 毎年9月20日
中間配当 毎年3月20日

株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
大阪市中央区北浜四丁目5番33号
(郵便物送付先)
〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)
TEL 0120-782-031
(インターネットホームページURL)
<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

上場金融商品取引所 東京証券取引所

公告の方法 当社のホームページに掲載します。
<https://www.plant-co.jp>

▶住所変更、単元未満株式の買取のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

▶未払配当金のお支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。